

## 令和5年産特産果樹の生産概況

### 1 気象（五戸：りんご研究所県南果樹部）

#### （1）積雪深

積雪深は平年並から少なく推移し、3月上旬の気温が平年よりかなり高かったことから、消雪日は平年より11日早い3月8日であった。最深積雪は2月11日の38cm（平年53cm）であった。

#### （2）気温

平均気温は1月から2月は概ね平年並、3月以降は平年より高く推移し、7月以降は10月を除いてかなり高く推移した。真夏日は計39日で観測史上最も多く、猛暑日は計1日で35.4℃を記録した。

#### （3）降水量

降水量は、9月を除いて平年より少なく推移し、4月から10月までの総降水量は793.5mm（平年比93%）と少なかった。9月の総降水量は279.0mm（平年比164%）とかなり多かった。

#### （4）日照時間

日照時間は、4月から10月を通じて平年より多く推移した。特に6月が平年比152%、7月が188%、8月が174%とかなり多く、総日照時間は1,499時間（平年比142%）であった。

### 2 主要果樹の生育経過等

#### （1）ぶどう

##### 【キャンベル・アーリー（無加温ハウス）】

##### ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より6日早い4月8日、開花日は、平年より5日早い5月22日であった。

着色日は、平年より3日早い7月28日であった。

##### イ 作柄

10a当たりの房数（以下、房数）は平年をやや上回ったが、平均房重（以下、房重）は平年を大幅に下回った。

##### ウ 病害虫の発生状況

褐斑病が散見された。

## 【キャンベル・アーリー（露地）】

### ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より12日早い4月16日、三戸町（県生育観測ほ）で6日早い4月19日であった。開花日は、五戸で平年より10日早い6月9日、三戸町で7日早い6月6日であった。

着色日は、五戸で平年より6日早い8月14日、三戸町で6日早い8月8日であった。収穫始めは、三戸町で8月25日であった。

### イ 作柄

房数は平年並であったが、房重は平年を大幅に下回った。

### ウ 病害虫の発生状況

褐斑病が散見された。晩腐病が一部園地でやや多かった。

## 【スチューベン】

### ア 生育ステージ

発芽日は、黒石（りんご研究所）で平年より9日早い4月20日、弘前市（県生育観測ほ）で9日早い4月20日、鶴田町（県生育観測ほ）で13日早い4月18日であった。開花日は、黒石で平年より5日早い6月12日、弘前市で5日早い6月11日、鶴田町で5日早い6月14日であった。

着色日は、黒石で平年より4日早い8月21日、弘前市で15日早い8月11日、鶴田町で7日早い8月20日であった。収穫始めは、弘前市で平年より14日遅い10月15日、鶴田町で3日早い9月24日であった。

### イ 作柄

房数は平年並であったが、房重は平年をやや下回った。

### ウ 病害虫の発生状況

晩腐病が一部園地でやや多かった。黒とう病が散見された。コガネムシ類がやや多かった。

## (2) おうとう

### 【佐藤錦】

#### ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より16日早い4月7日、弘前市（県生育観測ほ）で16日早い4月7日、南部町（県生育観測ほ）で11日早い4月7日であった。開花日は、五戸で平年より15日早い4月17日、弘前市で11日早い4月20日、南部町で9日早い4月17日であった。

着色日は、五戸で平年より10日早い6月4日、弘前市で6日早い6月6日、南部町で4日早い6月5日であった。収穫始めは、弘前市で平年より2日遅い6月27日、南部町で平年より4日早い6月17日であった。

イ 着果状況

一花束状短果枝当たりの着果数は、県南地域が2.36果（平年比119%）、津軽地域が1.82果（平年比85%）であった。

ウ 病害虫の発生状況

褐色せん孔病が県南地域で散見された。

**【ジュノハート】**

ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より16日早い4月7日であった。開花日は、平年より13日早い4月19日であった。

着色日は、平年より7日早い6月4日であった。

イ 着果状況

一花束状短果枝当たりの着果数は、県南地域が1.36果（平年比118%）、津軽地域が1.96果（平年比103%）であった。

ウ 病害虫の発生状況

全般に少なかった。

**(3) もも**

**【川中島白桃】**

ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より12日早い4月4日、黒石で17日早い4月3日、平川市（県生育観測ほ）で9日早い4月7日であった。開花日は、五戸で13日早い4月21日、黒石で13日早い4月21日、平川市で14日早い4月17日であった。

収穫始めは、平川市で平年より4日早い8月28日であった。

イ 果実肥大（横径）

最終調査時の横径は、五戸が8月20日時点で7.9cm（平年比113%）、平川市が8月21日時点で8.8cm（平年比117%）であった。

ウ 病害虫の発生状況

ハダニ類がやや多かった。

**(4) 西洋なし**

**【ゼネラル・レクラーク】**

ア 生育ステージ

発芽日は、五戸で平年より18日早い3月24日、南部町（県生育観測ほ）で平年より10日早い3月28日であった。開花日は、五戸で平年より14日早い4月21日、南部町で13日早い4月20日であった。

収穫始めは、五戸で平年より10日早い9月12日、南部町で7日早い9月10日であった。

イ 果実肥大（横径）

五戸における最終調査時（9月10日）の横径は、9.3cm（平年比111%）であった。

ウ 果実品質

五戸の収穫時（9月10日）における果実品質は、表面色、地色、糖度は平年より高く、酸度はやや高く、硬度、ヨードでんぷん反応は低かった。

エ 病害虫の発生状況

輪紋病がやや多かった。

(5) うめ・あんず

【うめ（豊後）・あんず（八助）】

ア 生育ステージ

五戸では、発芽日は、うめ（豊後）が平年より8日早い3月11日、あんず（八助）が13日早い3月21日であった。開花日は、うめが平年より17日早い4月4日、あんずが16日早い4月7日であった。

イ 病害虫の発生状況

全般に少なかった。

※令和6年特産果樹生産情報第1号は、令和6年4月上旬に発表予定。